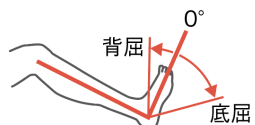
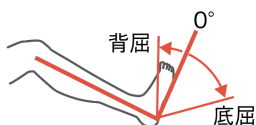


正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2022年5月13日）

■第2版 第1刷（2022年3月1日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
4章					
91	下から15行目	口腔の後方に位置し, 上方は鼻腔, 下方は食道および 気道 へと連続する…	口腔の後方に位置し, 上方は鼻腔, 下方は食道および 気管 へと連続する…		22/05/13
92	図4-6	気道	気管		22/05/13
92	図4-7C	気道	気管		22/05/13
92	下から2行目	また, 喉頭蓋が反転して気道を閉塞する.	また, 舌根部を軟口蓋に押しつけることで, 口腔と咽頭が遮断される(舌口蓋閉鎖).		22/05/13
93	上から1行目	…押しつけられると 口腔と咽頭が遮断される. このとき舌骨は前上方に移動するが, それと同時に喉頭が拳上されて, 喉頭蓋が後下方に倒れ込んで声門(気道)が閉じる.	…押しつけられることにより, 食塊を咽頭から食道へ押し出す力が生じる. このとき舌骨は前上方に移動するが, それと同時に喉頭が拳上されて, 喉頭蓋が後下方に倒れ込み(喉頭閉鎖), さらに声門が閉じる(声門閉鎖).		22/05/13
巻末付録					
212	「足関節・足部」の背屈、底屈の図(中央の右端)			0°の赤線を足底面の位置まで移動	22/03/25